

Mission09 「代表を決めるためのデータ」用のブロック例

① 1つに決まる代表値

```

to 代表を決めるためのデータ with: 記録のリスト
  x を 数値リストの 最小値 記録のリスト にする
return x
  
```

代表値はブロックのプルダウンから選べます。

```

to 代表を決めるためのデータ with: 記録のリスト
  x を 数値リストの 最小値 記録のリスト にする
return x
  
```

- 最大値
- ✓ 最小値
- 中央値
- データ数
- 合計値

② 最ひん値

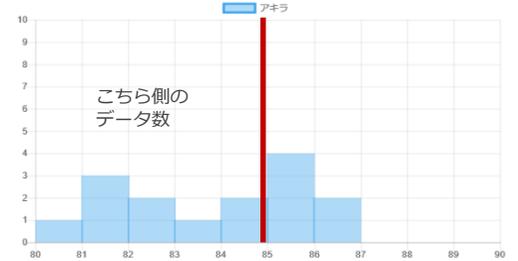
```

to 代表を決めるためのデータ with: 記録のリスト
  x を 数値リストの 最頻値 記録のリスト にする
return x
  
```

③ 基準タイムより速い記録の数

```

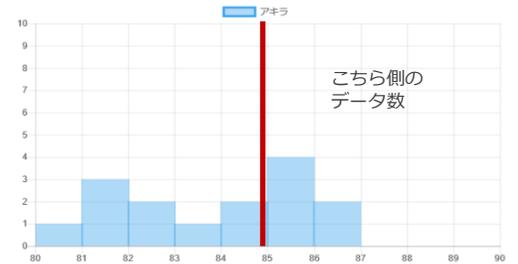
to 代表を決めるためのデータ with: 記録のリスト
  x を 0 にする
  リスト 記録のリスト の各項目 i について
  do
    if i < 85 ←85秒より小さい
    do
      x を 1 ずつ増やす
return x
  
```



④ 基準タイムよりおそい記録の数

```

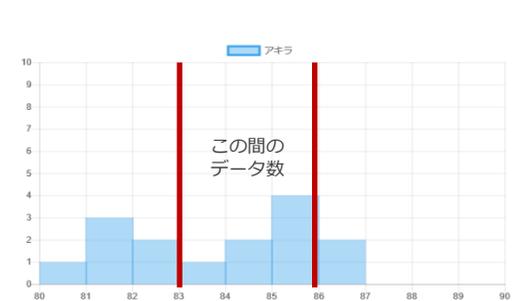
to 代表を決めるためのデータ with: 記録のリスト
  x を 0 にする
  リスト 記録のリスト の各項目 i について
  do
    if i ≥ 85 ←85秒以上の場合
    do
      x を 1 ずつ増やす
return x
  
```



⑤ 自分で決めた範囲の記録の数

```

to 代表を決めるためのデータ with: 記録のリスト
  x を 0 にする
  リスト 記録のリスト の各項目 i について
  do
    if i ≥ 83 and i < 86
    do
      x を 1 ずつ増やす
return x
  
```



Mission09 「代表を決めるためのデータ」用のブロック例

変数を新しく作る...

- 表
- グラフ
- 条件文
- 繰り返し文
- 数式
- 文字
- リスト
- 観察データ
- 数値リスト
- 時間
- 変数
- 関数

ブロック: [i] を [1] にする, [i] を [1] ずつ増やす

- 表
- グラフ
- 条件文
- 繰り返し文
- 数式
- 文字
- リスト
- 観察データ
- 数値リスト
- 時間
- 変数
- 関数

ブロック: if, do, and

- 表
- グラフ
- 条件文
- 繰り返し文
- 数式
- 文字
- リスト
- 観察データ
- 数値リスト
- 時間
- 変数
- 関数

ブロック: 10 回繰り返す, do, [i] を [1] から [10] まで [1] ずつ増やして繰り返す, do, 条件を満たす間繰り返す, do, リスト [] の各項目 [i] について, do, break out of loop

to 代表を決めるためのデータ with: 記録のリスト

[x] を [0] にする

リスト [記録のリスト] の各項目 [i] について

do

if [i] >= 85

do

[x] を [1] ずつ増やす

return [x]

変数を新しく作る...

- 表
- グラフ
- 条件文
- 繰り返し文
- 数式
- 文字
- リスト
- 観察データ
- 数値リスト
- 時間
- 変数
- 関数

ブロック: [i] を [1] にする, [i] を [1] ずつ増やす, [i], [x], 記録のリスト